

東日本大震災、 信仰の奇跡。

10の奇跡ストーリー

津波にのまれても
祈りで助かった!

危機一髪、
そのとき“声”が…

信仰者の家を
津波が避けて通った

など



幸福の科学グループ

創始者兼総裁

大川隆法

「今また、奇跡の時代が始まっている」



奇蹟は必ず起きる

き
せき

奇蹟といつもののは、まこと、信するときに起きるものである。

信するとき、時間も、空間も、歴史も、すべてが覆されでゆく。

信する者の前には、海さえ真つ一つに裂ける。

たとえ、頭上からいかなるものが落ちてこようとも、
信する者には、それをはねのける力がある。



奇蹟は必ず、あなたがたの前に現わされてくる。

信ぜよ、主のために。

信ぜよ、あなたがた自身のために。

信ぜよ、人類のユートピアのために。

信ぜよ、多くの人びとの幸福のために。

信ずる者が増えれば増えるだけ、奇蹟は現わされてくる。

信ぜよ、奇蹟は必ず起きる。

大川隆法著『愛、無限』より

あなたに贈る
光のことば

「靈界と奇跡」より（2011年4月17日 小倉支部精舎にて）

今また、奇跡の時代が 始まつて いる



大川隆法
幸福の科学グループ創始者
兼 総裁



インド・ネパール巡錫の最後の地、ブッダガヤの野外イベント
会場「カラチャクラ広場」のゲート前に並ぶ人たち。

■ 幸福の科学では、次々と奇跡が起きている

今年の二月から三月にかけて、インド・ネパールに巡錫に行きましたが、このとき、私の説法を聴いていた人のなかで、何十年も筋萎縮症^{きんいしゅくしょう}で動けなかつた人に、「いきなり手が動く」という奇跡が起きました。私はそういうつもりで説法していたわけではないのですが、その人は奇跡の実証者になつたのです。

幸福の科学では奇跡はよく起きるのですが、最近、特に多くなつてき始めており、みなさんの信仰心が上がつてきつつあるのかなと思います。数年前から、「奇跡は今の百倍は起きますよ」と言つていたのですが、じ

『大川隆法 インド・ネパール巡錫の軌跡』
(幸福の科学出版)



チャンドラ・ブーシャン・ディワカルさん（25歳）は、筋萎縮症で長年固まつたままで動かなかつたはずの腕が、大川隆法総裁の説法中に動くようになった。



わじわと奇跡の起きる率が上がってきてています。

■東日本大震災で実証された「信仰の奇跡」

東日本大震災でも奇跡がたくさん起きています。死者・行方不明者は三万人ぐらいと言われていますが、今のことろ私が聞いている報告では、幸福の科学の信者で亡くなつた方は二人、行方不明者も二人ぐらいです。

被害の大きさからすると、何百人、あるいは千人を超えるかなと心を傷めていたのですが、ほとんど亡くなつていないのでです。また、教団の建物等も、ほとんど全部使えていきます。一ヵ所だけ事務所をレンタルしている支部が浸水したものの、三月十一日に津波があつた



十二日後の二十三日には、もう復旧して大悟祭たいごさいの行事をやつっていました。すごいものです。

また、以前、「われを信する者、百人あらば、その町に、壊滅的天変地異は起きまい」と言つたことがあります。が、百三十人の信者がいた町は、最も被害が少なかつたということです。それ以外にも、「津波が反転していつた」「津波が家の中に入つてこなかつた」など、いろいろな奇跡が起きています。

■歴史上も、奇跡は数多く起きている

これらの奇跡は、歴史的に見れば、別におかしいことではないのです。水に関係する奇跡は、歴史上もた



津波によって打ち上げられた漁船。

くさん起きています。

『聖書』を読むと、「イエスの弟子たちが、嵐の中、船に乗つて不安がつていたときに、イエスが湖の上を向こうから歩いてきた。そして、イエスが叱しかりつけると、嵐も波も鎮しずまり、弟子たちが驚いた」という話が出でます。つまり、「波は止められる」ということです。

それから、現代人には信じられないでしょうが、出しゅつエジプトのときに、モーセが紅海こうかいを真つ二つに割つたという話もあります。これは、有名すぎるぐらい有名です。

仏陀についても、「川幅の広いガンジス河を真つ二つに割り、川底の砂地の上を歩いて向こう岸に渡つた」という伝説が遺のこっています。



■奇跡の生き証人となつていただきたい

幸福の科学が、これから世界宗教になつていくならば、おそらく、いろいろなかたちで、信じられないような奇跡が起きてくると思います。

その奇跡の主役が誰になるかは分かりませんが、少なくとも、信仰心の強い方が、奇跡を起こすと思います。この世のルールを踏み破つて、そういうことが起きることになると思います。

信仰心が薄れた時代に、単なる発展・繁栄、^{きょうらん}享樂だけが来ると、人は誤解をします。ただ、罰^{ばつ}を与える神様ばかりだと、今度は恐怖してしまつて信じられなくな



るところもあります。

ですから、怖いことが起きることもありますが、そこから助かつたり、奇跡が起きたりする体験もするようになるでしょう。そのように、両方がない交ぜになつて起きます。これから、ほかの所でも地震が起きたかもしれないし、津波や、火山爆発など、いろいろなことがあるかもしれません。しかし、歴史的には、世界宗教はいろいろな奇跡に彩られているのです。

あなたがたの信仰が本物になれば、いろいろなことが起きてきて、次の“聖書”にそれが書かれるようになります。どうか、そういう生き証人になつていただきたいと思います。

おおかわりうほう 幸福の科学グループ創始者 兼 総裁 大川隆法

1956(昭和31)年7月7日、徳島県生まれ。東京大学法学部卒業後、大手総合商社に入社し、ニューヨーク本社に勤務するかたわら、ニューヨーク市立大学大学院で国際金融論を学ぶ。81年、大悟し、人類救済の大いなる使命を持つ「エル・カンターレ」であることを自覚する。86年、「幸福の科学」を設立。現在、全国および海外に数多くの精舎を建立し、精力的に活動を展開している。著書は『太陽の法』など700冊を超える。その多くがベストセラー、ミリオンセラーとなっている。年間書籍発刊数のギネス世界記録を保持。主な著書は翻訳され、全世界に多数の読者を持つ。またメディア文化事業として既に6作の映画を製作総指揮しており、現在、第7作目「ファイナル・ジャッジメント」、第8作目「神秘の法」の製作総指揮を行っている。幸福実現党、幸福の科学学園中学校・高等学校の創立者でもある。

Message

あなたがたの信仰が本物になれば、
いろいろなことが起きてきて、

次の“聖書”に

それが書かれるようになります。
どうか、そういう生き証人に
なつていただきたいと思ひます。

（法話「靈界と奇跡」より）



愛と感動の 10のストーリー



P12

『光のドーム』で
津波から護られた!



P13

車も家も無傷、
2日後に店を再開!



P28-29

津波が来ても、
家族も家も無事でした!



P34

光の灯台・精舎に
起きた奇跡!



P35

ほかにも奇跡続々!

ください!



奇跡体験

3

P14-21

見えざる力に導かれ
津波から逃げ切った!



奇跡体験

4

P22-27

津波にのまれ、
「主よ、お助け
そのとき、奇跡が。」



P30-33

幸福の科学の本のおかげで
津波で高台に
打ち上げられ、助かった!



を避けて通った!

奇跡体験

1

“光のドーム”で 津波から護られた!

宮城県七ヶ浜町の海岸近くに住む鈴木寿枝さん。

震災の当時、巨大な津波が襲うも、鈴木さん宅の周辺のみ津波が避けて通った奇跡をご紹介します。

私の住む七ヶ浜町は、震災で

巨大な津波が押し寄せ、ほとんどの家が流されてしまいました。

あとになって知りましたが、その津波は、10メートルを超える大津波だったということです。

しかし、わが家は世界伝道型御本尊を安置し、常に「正心法語」のCDをかけていたおかげか、津波が自宅を中心に円を描くように避けていったのです。

それはまるで、自宅周辺が巨

れたかのようでした。

そればかりか不思議なことに、

家のなかは、棚から本や食器などあらゆる物が落ちて、床に散乱しているにもかかわらず、安置

していた御本尊は一ミリも動いていなかったのです！

本当に奇跡としか言いようがないません。主の御加護に心から感謝します！



鈴木寿枝さん
(宮城県・41歳)

津波が自宅



復興が始まった
宮城県塩竈市的样子

写真:AP/アフロ

奇跡体験
2

車も家も無傷、 2日後に店を再開！

塩竈市沿岸部に住む杉船さん。震災で10メートルの津波が押し寄せるも、幸運の科学の信仰を持つ杉船さんの自宅周辺は、津波が避けて通り、全く被害に遭いませんでした。

東日本大震災では、高さ10メートルの津波から避難し、高台

で一夜を過ごしました。そして翌日のこ

と、自宅裏の通りに

は腰の高さまで水が

残り、流されたガレ

キや車、家具が散

乱する、ひどい状況

でした。しかし、そ

の付近にあつた私
の車は、水の高さ
が車のエンジン寸

前で止まり、無事。

さらに、通りを隔てた私の家の周り数十メートルだけは、奇跡的に津波が避けて通つていったのです！

そのため、震災翌々日には八百屋の仕事を再開できました。

すると、食料を求める地域の人からとても喜ばれ、店の売上は前年同月の3倍にもなりました。

主から護られたことを感謝し、商売繁盛によって地域の復興を目指していきたいと思います！



すぎふね
杉船誠一さん
(宮城県・54歳)

ら逃げ切った!



星 まつ江さん
(宮城県・42歳)

かん いっ ぱつ

見えざる力に導かれ、間一髪

迫り来る津波か



「私たちが、こうして生きていられる
のも、主のお導きのおかげです」。

そう語るのは、東日本大震災当日、
津波に襲われ、間一髪のところで助かった、
星光浩さん、まつ江さん夫妻だ。

星さん夫妻が、無事、生還できたのは、
目には見えない導きのおかげだった。

星 光浩さん
(宮城県・43歳)



3月11日の震災当日、星さん夫妻は、仙台の自宅から、車で石巻方面へと向かっていた。

市内に入る少し手前で、遅い昼食をとろうと

ラーメン店に入り、大地震に遭遇。仙台の自宅へと

逃げ帰る途中、津波に襲われた。愛車を流されながらも

奇跡的に助かり、2日後に、自宅にたどり着いた。

2人がなぜ生還できたのか、現地取材で検証する。

「これで、住民たちが、高台のほうへと避難し始めたのだ。

星さんは、山側の道をあきらめ、すいてい

る海側の道を、危険を承知であえて選んだ。

「しかし、これが幸いしたのです。渋滞の列

に並んでいたら、津波に巻き込まれていまし

た。それに、ラーメン屋に入らず、直接、石

巻市に入っていたら、さらに危険でした。石

巻市内は、あの日、津波で壊滅的被害を受け

たのです。そのときは無意識でしたが、すべて、

守護霊のお導きだったのですね」（光浩さん談）

守護霊からの インスピレーションで 正しい道を選択

奇跡1

地震直後、星さん夫妻は、ラーメン店を出て、自宅に引き返そうと、仙台方面へ向けて車を走らせた。

ところが、道は大渋滞。「津波が来るかもし

奇跡2 「こっちの道じゃない！」

数十分後、星さん夫妻は、宮城県東松島市の野蒜という町にいた。しかし、その先の橋が

見えざる力に導かれ 津波から逃げ切った!



避難所に指定されていた
野蒜小学校(正面奥)。
津波で一階部分が冠水。
大きな被害が出た。



小学校手前の踏切。ここも浸水し、津波に流されて無残
にも大破した車が。もし、あのときUターンしていなければ、星さんの車も……。

通行止め。やむなく車をUターンし（19ページ）

地図の①）、野蒜小学校のほうへ向かった。

ところが、避難所となっていた同小学校前

の道路が、また渋滞していた（地図②）。

星さんは、いつたんは渋滞の列に並んだが、
ここでインスピレーションが来た。

「こっちの道じゃない」

渋滞の列を外れ、再び車をUターンさせた。

しかし、この選択は、正しかったのだ。

野蒜小学校は津波で1階部分が冠水し、流
されてきたたくさんの車が、校庭で水没。あ
のまま、渋滞の列に並んでいたら、星さんた
ちの車も流されていたはずだ（上写真参照）。

奇跡3

「車を降りろー」という インスピレーションが

車をUターンさせた星さんは、東名運河沿
いの道を進んだ（地図③）。ところが、野蒜駅
を通り過ぎてしばらく行つたところで、強い
余震が来て、星さんは、車を道路わきへと寄
せて停車させた（地図④）。



星さんが車を停めた場所。奥の土手の上は仙石線の線路。右手の森の陰に、石巻行きの電車が停車していた。



星さんが駆け上がった土手。上は仙石線の線路。残された瓦礫が、当日、線路ギリギリまで津波が迫っていたことを実証している。

そして、ラジオで地震情報を聞こうと、車のなかでかけていた「悪霊撃退の祈り」のCDを止めようとしたそのとき、津波が襲ってきたのだ。

『津波だ！ 車を降りろ！』。主人が突然そういう叫んだので、とっさに私は、『悪霊撃退の祈り』を最大音量にして、車を飛び降りました。

見ると、海の方角から、瓦礫を含んだ大津波が、高くそびえて迫ってきます。蜃気楼で

乗り捨てた車のカーステレオから聞こえてくる、大音量の『エル・カンターレ ファイト』に背中を押されて、空き地を駆け抜け、土手をよじ登り、仙石線の線路に這い上がったのです。主人の一瞬の判断でしたが、それは、『車

はないかと思うほど、非現実的な光景でした。

それからは、もう無我夢中です。

『ライト！ クロス！ ライト！ クロス！

エル・カンターレ ファイト！』

※「エル・カンターレ ファイト」： 幸福の科学の信者が行ずる秘法の一つ。悪霊・悪魔を退けると同時に、変地異や交通事故など危機の際に行ずると、その人の信仰心に応じた奇跡が起きる。



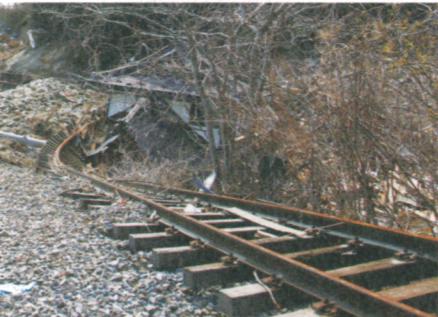
見えざる力に導かれ
津波から逃げ切った!

しばらくして、あたりの状況を確認しに電車を降りた2人は、あまりの光景に息をのんだ。さつきまで車で走っていた野蒜の町は、「海」と化していたのだ。

奇跡4 一分一秒の狂いもなく、見えない力に導かれた

この電車が、地震で立ち往生したままになっていた(地図⑤)。電車の車掌は、「こっちへ!」と、星さん夫妻を電車内に招き入れてくれた。津波は、線路のすぐ下まで迫つており、星さん夫妻は、まさに間一髪で、助かった。

「捨てろ!」という守護霊からの導きだったのです」(まつ江さん談)。



石巻行き電車が停車していた少し手前で、線路は飴のように曲がり、消失。

星さん夫妻が当日たどった道すじ (宮城県東松原市野蒜で)





津波に流され脱線した仙台行きの電車。乗客は野蒜小に避難したが、数名が亡くなった。星さんが乗ったのは石巻行きで、高台に停車していて全員無事だった。

「もしあの日、あの場所で余震が来なければ、私たちはそのまま津波が来た方向に進み、確実に命を落としていました。もし一瞬でも車を乗り捨てるなどを躊躇^{ちうちょ}していたら……。土手を登る速度が少しでも遅かったら……。あの状況で、線路以外のどこへ逃げても、私は助からなかつたのです」（光浩さん談）。

2人は、分秒を争う危険のなかで、一秒の狂いもなく、『見えざる力』に導かれたのだ。

その後、2人は電車のなかで一夜を明かし、翌日、小野市民センターへと避難。そこでさらに一夜を明かし、3日目の夜明けとともに、歩いて仙台方面へと向かった。

幸い、途中、親切なトラックに拾われ、無事自宅に帰着いた。

もし、電車が、少しでも手前で停まつてい

たら、津波に流され脱線していただろう。

自宅は、ほとんど被害を受けていなかつた。

見えざる力に導かれ
津波から逃げ切った!見えない力に背負われて
土手を登つて助けられた

星 まつ江さん談

車を乗り捨てた道路から、線路のある土手まではかなりの距離があり、土手も、相当の高さがあります。当日は雪が降っていて、津波の速さを考えると、線路にたどり着けたこと自体、奇跡です。

あのとき私は、自分が自分ではないような、まるで“靈体”となつて何かに運ばれているような、不思議な感覚を覚えていました。

さらに不思議なことに、無我夢中で全力疾走しているはずのそのとき、私は、鮮やかなオレンジ色の愛車が水に流されていくその様子を、はっきりと“目撃”していたのです。

主の現わされたこの大いなる奇跡に感謝し、さらに信仰心を強め、津波で亡くなつた方々の分まで、他の人の幸福のために、報恩の人生を歩んでいきたいと思います。



「震災後、2日間も連絡が取れなくて、心配したよ。本当に良かった!」と喜ぶ、支部の法友のみなさんと。

津波にのまれ、

「主よ、お助けください！」

佐竹ヒロ子さんは、自宅で津波に襲われ、あつという間に水底に沈みました。

必死に主の御名^{みな}を呼ぶと、なんと、体が浮き上がり、目の前には小さな窓が！

その窓から這い出して、佐竹さんは無事でした。信仰によって命を救われた

佐竹さんの奇跡体験をお伝えします。

佐竹ヒロ子さん
(70歳・宮城県)





「主よ、お助けください！」

そのとき、奇跡が。

○あつというまに 津波にのみこまれた！

震災当日、私は、宮城県名取市閑上^{なとりし ゆりあげ}の自宅にいました。

海から数百メートル離れたその家で、私は、糖尿病で足を切断して寝たきりになつた主人と、長男、二男の4人で暮らしていました。

最初の激しい揺れで、家中の物が倒れ、室内はメチャメチャになりました。

（津波が来るかもしれない……。お父さんを何とかしなければ……）

二男は家の前で車に乗つてスタンバイしていました。私は知人に救援を頼み、帽子とコートを身につけ、靴^{くつ}をはき、縁側で知人の到着を待つていました。御本尊と貴重品はバッ

グに詰めて、主人のベッドの横に。

しばらくして、家の前の地面に少しの水が這つてくるのが見えました。

そして、次の瞬間、ものすごい勢いで、瓦礫を含んだ津波が、一気に押し寄せたのです。

二男の乗つた車が流されるのが見え、私も抵抗する術もなく、あつというまに津波にのまれてしまったのです。

○エル・カンターレ ファイト

（主よ、どうか、お助けください！）

水底に沈み、海水を飲み、苦しくて息もできかないなか、私は心のなかで、何度も何度も、「エル・カンターレ ファイト」を唱えました。

すると、まるで見えない何かに押し上げら

れるかのように、急に体が水の上へと浮かび上がり、ふつと息が楽になつたのです。

目の前には、屋根の下にある通気用の小窓

が見えました。私はその窓から抜け出し、瓦礫の山の上に這い出すことができたのです。

窓を出るときに手や指を深く切つて、着て

いた白いコートは血で真っ赤に染まつていま
す。靴は脱げ、右足を骨折していました。

○奇跡が重なつた！

翌日、隣の家の親子は、「助け

を呼んでくる」と言い残し、避難所へ向かいました。

息も絶え絶えで、瓦礫の山の上にいると、
流されなかつた隣の家のベランダから、その

家に住む母親と2人の子供が、私を見つけて、
その家へと運んでくれました。

(お父さんは、流されてしまつた……)

目の前で津波にのまれた二男も、きっと助からないだろうと思いました。

地震直後、「今から閑上に向

かう」と電話してきた長男の安否も気になります。

寒さに凍え、足の痛みに耐えながら、私はその家でまんじりともせず、一夜を明かしました。



しかし、待てど暮らせど救援は来ません。身動きできない私は、ただ、待つことしかできま





奇跡体験 「主よ、お助けください！」

そのとき、奇跡が。

奇跡! 佐竹さんの自宅周辺だけは流されなかつた!



写真:AP/アフロ

宮城県名取市閑上の空撮写真。佐竹さんの自宅は、写真内の丸印のあたり。

右の震災後の写真で分かるように、流されなかつたのは、**佐竹さんの自宅の一隅と、コンクリートの建物、あとは、ほんの少しの民家だけだった**。自宅がほぼ全壊しながらも、流されなかつたおかげで、佐竹さんは亡くなった御主人を発見することができた。

せん。あたりはすっかり暗くなつていました。
(このまま助けが来なければ、私も終わりかな)と、半ばあきらめかけたそのとき、偶然、そこを通りかかつた別の近所の人が、私を発見し、通報してくれたのです。

(ああ、また主に助けられた!)

やがて消防団の人たちが、私を担架に乗せて、救急車が待つ場所まで運んでくれました。

あたりは水浸しで、瓦礫の山。隣近所の家も、ほとんどが流されて跡形もなくなり、閑上の街は、ほぼ壊滅状態になつていきました。

◎息子たちも主に守られた

足を骨折し、肋骨にもひびが入つていた私は、そのまま仙台市内の病院に入院しました。

そして2、3日後、なんと、長男と二男が、

苦しみも、ふつと楽になつていきました。

そろつて私の病室に顔を出してくれたのです。

「無事だったんだ！ ああ、よかつたあ……。

お父さんは、津波に流されてだめだったんだ」

二男の車は近くの木にひつかかり、二男はルーフ屋根をこじあけて車から脱出。そこに流れてきた家の屋根につかまり、2キロメートルも流されたのち、助かつたそうです。

長男も、車ごと流されたそうですが、幹線道路に引っかかり、自力で脱出。流されてきた人を助け、その後、無事、救助されました。

（みんな、主に守られたんだ……）

私の家族は、全員が幸福の科学の信者となつていました。

主人は亡くなりましたが、（主のお導きで、必ず天国に還つている）、そう信じれば、胸の

ほと全壊し瓦礫の塊と化した家のなかで、主人が寝ていたベッドの周囲だけは、ぽつかりと空間があいていたそうです。

◎主人は、きれいなままで

* 法友の佐藤さんと佐々木さんが病院を訪ねててくれたのは、それから2週間ほどたつてからのことでした。

「連絡が取れなくて心配したよ。閑上は全滅つて聞いて見に行つたら、家つぶれてて……。よく助かつた。ほんとに奇跡だね！」

私の無事を、涙ながらに喜んでくれました。そして、3月も終わるころ。二男が自宅のなかで、主人の亡骸を見つけたのです。

ほぼ全壊し瓦礫の塊と化した家のなかで、主人が寝ていたベッドの周囲だけは、ぽつかりと空間があいていたそうです。



「主よ、お助けください!」

そのとき、奇跡が。

おかげで主人の体は、ベッドに横たわり、布団をかけたままの状態で、ほとんど無傷で残つていました。時間もたつのに、傷みも進んでいなかつたのです。

火葬の前に、主人の顔を拝みましたが、傷もなく、とても安らかな顔でした。津波に流されて、いまだ行方不明の人も多いなか、火葬にできただけでもありがたいと思いました。

あの日、津波に襲われる直前、主人のベッドのそばに置いたバッグのなかの御本尊様が、主人を守ってくれたに違いありません。

あとできくと、佐藤さんの息子さんが、発見の2日前に、支部で開催された「幸福供養^{たいさい}」で、主人の冥福^{めいふく}を祈つて、供養をしてくれていたのです。

とができたのだと思います。



震災前の閑上は、毎週日曜日に朝市が開かれ、活気あふれる漁業の町でしたが、今はまるで廃墟^{はいきょ}のようです。

私も、主人を亡くし、家も失いました。けれど、奇跡によつて主に護られ、息子たちとともに命をつなげたことが、ただ、ただ、ありがたく、感謝の念^{おも}いしかありません。

亡くなつた主人や近所の方々の分まで、世のため人のため、前向きに生きていきた

いとります。



津波が来ても、家族も家も無事でした！

久保田さんが住む岩手県宮古市は巨大な津波が襲い、町は壊滅状態となりました。しかしそのなかでも度重なる奇跡により、津波から家族や自宅が護られた体験をご紹介します。

久保田真弓さん(岩手県・44歳)

避難が遅れていたら

そのときです。

震災が起ったとき、私は市内の職場にいました。突然、強い縦揺れと横揺れが襲い、町はパニックになりました。私はその場で修法「エル・カンターレファイト」をしました。

(主よ、お護りくださいー)

しばらくして揺れは収まりましたが、私はその後すぐ、直感的に、
(津波が来るー)と思いました。

実際その後、大津波警報が出ました。し

かし、職場の駐車場に避難していた町の人は誰も、町なかにまで津波が来るとは思わず逃げようとしません。



自宅前の道路。
津波で流された車でふさがれている。

一台の消防車が職場の前を通りかかり、まだ避難していない町の人たちに向かって、「何をしているんだ！　もう水が来てるぞ！　早く避難しろ！」と言つて去つて行つたのです。

それを聞いてようやく町の人

も慌てて外へ避難しました。私が外へ出たときには、向かいの道路はすでに濁流にのまれていました。避難が少しでも遅れていたら、私は生きてはいなかつたでしょう。

つながらないはずの電話が通じた！

「」のように、てんじょう天**空**に護られるがごとく奇跡が重なって家族は全員無事に再会を果たしました。

一時的に避難したあと、私はすぐに家族に携帯で連絡を取りました。

今考えると不思議なのですが、なぜかそのとき震災で不通になっているはずの電話が通じて、すぐに家族と連絡がついたのです。

主人は震災後、いつたん家に戻ったものの自宅に家族がいないのを確認してすぐに会社へ引き返したため、津波に襲われずにすみました。娘も、たまたま友達と遊びに行って無事でした。



「電話が通じたのも奇跡だと思います」(真弓さん談)。

無傷で自宅が残つてた！

震災後、いつたん避難先の実家から自宅を見に戻ることになりました。

た車や瓦礫の山で、さながら戦場のよう。もうわが家もないだろうと諦めかけていたときで

家は無傷で残つてました。なんと、わが

いたのです！

隣の家は津波で1階部分が流れたり、玄関が破られたりしているにもかかわらず、自宅は扉に津波



久保田さん宅。
津波の跡があるものの、水はほとんど入らなかった。

自らの使命の自覚

実は、私は震災の少し前、あるインスピレーションを受けていました。

それは、「奇跡の体現者になりなさい」というものでした。

普段、当たり前だと思っていたことはすべて、主から与えられていたものでした。鎮ちん魂こんと、生き残った

方々の幸福のため、この奇跡を伝え、信仰に目覚めていたたくことが、生かされた私の使命だと思ってい

が通つた跡があるだけで、家の浸水はほとんどなく、ほぼ無傷でした。

幸福の科学の本のおかげで 打ち上げられ、助かつた！ 「津波で高台に

かん の ふ み こ
菅野富美子さん
(福島県・64歳)



福島県で幸福の科学の布教所を開く菅野富美子さんが、震災直前に献本した本が、長谷川博さんとその母親の命を救いました。詳細を菅野さんにお聞きしました。

◎三陸から来る魚屋さん

震災前の2月28日。月に1度ほど、三陸海

岸から行商に来るなじみの魚屋の長谷川博さんが、私の家に魚を売りに来ていました。

この日、私は、なぜか「胸騒ぎ」がして、長谷川さんに、「あの世」の話をし始めたのです。



長谷川博さん

そして、あの地震が起きたのです。

○「これ、奇跡つて言うんだべ？」

奥さんを亡くして母親と一緒に暮らしだとい
う長谷川さんに、「帰つたら、おつかさんと、
すぐ読むんだよ」と言って、『松下幸之助 日本
を叱る』という書籍と、『ザ・リバティ』、布
教誌数冊を手渡しました。

長谷川さんの自宅は、
壊滅的被害を受けた気
仙沼せんぬまです。まさかあん
なに大きな津波が来る

川さんは、津波が来た
ときのことを話してくれました。

載された月刊『ザ・リバティ』を開いて、「あの世は百パーセントあるから」と伝えました。
奥さんを亡くして母親と一緒に暮らしだとい
う長谷川さんに、「帰つたら、おつかさんと、
すぐ読むんだよ」と言って、『松下幸之助 日本
を叱る』という書籍と、『ザ・リバティ』、布
教誌数冊を手渡しました。

「いやあ、あんたのおかげさ」

そして、「あの世の常識99」という特集が掲
載された月刊『ザ・リバティ』を開いて、「あの世は百パーセントあるから」と伝えました。
奥さんを亡くして母親と一緒に暮らしだとい
う長谷川さんに、「帰つたら、おつかさんと、
すぐ読むんだよ」と言って、『松下幸之助 日本
を叱る』という書籍と、『ザ・リバティ』、布
教誌数冊を手渡しました。

「前に津波あつたときも、朝から胸騒ぎして、
胸苦しくて。あんた三陸つて聞いたから、津
波、氣いつけな。『あの世』あるつて知つてる?
それ知つてたら、何あつても怖くねえから」

私は、「長谷川さん、無事でいて」と、祈る
ことしかできませんでした。

そして、地震から1週間ほどがたつたある
日。なんと、その長谷川さんが、ガソリンが
手に入ったからと言って、遠路はるばる、私
の布教所を訪ねてきてくれたのです。



写真: Tohan Koku Service/アフロ

甚大な被害を受けた気仙沼の空撮写真。

とは思わず、大地震のあと逃げそこねて、ものすごい濁流にのみこまれたそうです。

「あつちさ流され、こつちさ流されて、息もできなくて。そんとき、あの本のページ、思い出したんだ。（人は死んだらあの世さ行くって書いてあつたっけ……。俺も、このまま、あの世さ行くのか？　いや、でも、まだ死んでらんねえ）。そう思つてたら、急いでつかい波が来て、高台にぶつ飛ばされたんだ」

そう興奮気味に話してくれたのです。

濁水を飲み込み、2日ほど苦しんだそうですが、怪我もなく、無事だつたのです。

「あんたがくれた本、帰つてすぐ、おふくろと読んだんだ。したら、おふくろも助かつた。

でも、周りの親しい人、みんな流されて、だあれもいなくなつちやつたんだあ。あの本のお心から感謝しました。



布教誌を届けに近所のお宅へ。菅野さんは、毎日のように布教誌配布を続ける。布教所でも、多くの人を信者へと導いている。

かげで、俺、こうして生きてるんだ。こういうの『奇跡』って言うんだべ？」

「うん、それは、奇跡だよ！　これ以上の奇跡はないよ！　私があげた本、すぐ読んでくれたから、仏の救いのロープが降りたんだね。あんたのこと、ずっと祈つてたよ」

幸福の科学の書籍と布教誌が、長谷川さんとお母さんの命を救つた——。私は、主に、

菅野さんの布教所で。近所の幸福の科学の信者のみなさんと。



○『正心法語』で守りられるから

「幸福の科学に入会すると、『正心法語』っていうすごいお経をいただけるよ。毎日、読んでみて。守られるから」と、お話をすると、長谷川さんは、すぐに入会しました。

「気仙沼は、ほんとにひどい状態だ。まるで地獄だ……」

家も流され、希望を失いかけている長谷川さんに、私は『希望の法』などの書籍を手渡しました。

この体験を通して、私は、献本によって仏との縁をおつなぎすることが、いかに大切であるかを、あらためて実感しました。

震災後は、前にもまして熱心に、布教誌配布をさせていただく毎日です。

奇跡体験

7

光の灯台・精舎に 起こった奇跡!

幸福の科学の精舎に起きた、奇跡の事例を紹介いたします。



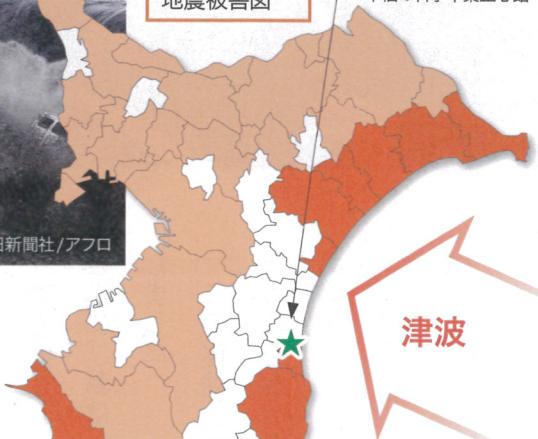
写真:毎日新聞社/アフロ

写真是岩手県宮古市の津波の様子。
震災による津波は千葉県にまで及んだ。



千葉県の津波・
地震被害図

幸福の科学千葉正心館



地震・津波被災地

地震被災地

しかし、千葉正心館のある長生
村と、その周辺の町は、主の御光
に護られたがごとく、予想されて
いた大津波も、千葉正心館のある
海岸には到達しませんでした。町
に一つ、精舎があるだけで被害は
格段に抑えられる実証の一つとい
えます。

千葉正心館は九十九里浜の海
岸から5分の所に位置しています。
震災直後には、周辺に10メートル
以上の大津波警報が出ていました。
実際、周辺の町々には地震や、そ
の後に続く津波によって、多数の
家屋が、全壊や、床上浸水などの
被害に見舞われました。

津波が避けて通った
千葉正心館！

ほかにも 奇跡続々!

奇跡体験

8

御本尊を安置していた
部屋だけ被害を免れた！

鈴木紀一さん(宮城県・43歳)

自宅は仙台市宮城野区にありました。震災の被害により自宅は壁が抜け、柱だけになりました。しかし不思議なことに、御本尊を安置していた部屋だけは家具が倒れただけで全くの無傷ですみました。信仰の力を感じました。

奇跡体験

10

津波も丸太も
自宅を避けて通った！

M・Kさん(岩手県・46歳)

宮古市在住です。震災時、津波が堤防を越えて襲い、丸太や船が流れてきて、町の家々は倒壊しました。しかし、布教所エル・カンターレ像を安置した自宅と、その周辺約100メートル四方は津波の被害を受けず無事でした。

体験談でご紹介した以外にも、被災地からは数多くの奇跡体験が寄せられました。

奇跡体験

9

3階まで津波は来たが、
自宅は無事だった！

佐藤諭さん(岩手県・57歳)

自宅は被害の大きかった下閉伊郡山田町にあったにも関わらず、マンションの3階にあった自宅は無事でした。しかし2階までは水没し、同じ3階でも両隣の建物のベランダは津波で壊れ、大きな傷がついていました。本当に主に護つていただきだいたいだと実感しています。

奇跡は、なぜ起きる？

大震災での奇跡がこれだけ多く起きるのは、なぜでしょうか。

そのキーワードは「信仰」です。

信仰と奇跡の関係を、考えてみましょう。

宗教では数多くの奇跡が起きている

古来、さまざまな宗教において、「奇跡」が報告されてきました。キリスト教における、イエスの復活や病気治しの奇跡。仏教でも、奇跡や不可思議な話は枚挙にいとまがありません。

このように、宗教と奇跡は切っても切れない関係にあります。

では、なぜ信仰の奇跡は起きるのでしょうか。信仰とは、目に見えない神仏を信じることです。「あの世」（靈界）は、この世とは別次元のパワーが働いています。よく「虫の知らせがあつた」とか「正夢を見た」というケースがありますが、これは守護霊など縁ある霊が一生懸命にメッセージを送っているのです。

天てん**上**じょう**界**かい**から、いつも応援してくれて
いる存在がいる**

- 夢＝夢の中で、家族や知人の姿で現われて、メッセージを送ってくることがあります。危険が迫っているときは、事前に知らせる「予知夢」を見るのも。

こんなとき、守護霊が
メッセージを送っている

信仰の

信だ」とかたくなに考えている人には、靈が通信を送つても、「氣のせいだ」と思つてしまい、なかなか通じません。

それに対して、信仰を持ち、常に神仏や守護靈に祈りを捧げている人には、靈界からのメッセージが届きやすいのです。

特に、病気が治つたり、九死に一生を得た奇跡などは、本人が強い信仰心を持ち、この世での活躍が期待されている場合に、天上界の靈が応援してくれため、起きるのです。

ですから、信仰

心が深まれば深まるほど、神仏とのつながりが強くなり、靈的世界

受けやすくなり、奇跡と思えるようなことが起きてくるのです。

読んでみよう

『救世の法』



定価 1,890円(税込)

『神秘の法』



定価 1,890円(税込)

『靈的世界のほんとうの話。』



定価 1,470円(税込)

●他の人の口を通じて＝家族や知人などが、不思議と自分の助けになるような言葉を言ってくれるとき、守護靈がその人にメッセージを送つて、語りかけていることも。

●インスピレーション＝「虫の知らせ」や「誰かの声が聞こえた」など、不思議な出来事と思えるときには、守護靈からのメッセージかもしれません。

●宗教施設の中＝宗教施設など聖なる空間では、天上帝とつながりやすくなるので、ストレートに守護靈の声が聞こえたり、明確なインスピレーションが降りることがあります。特に幸福の科学の精舎は、この世で最も天上界とつながりやすい空間です。

幸福の科学グループでは、国内外の災害被災地へ支援物資を送るとともに、心の支援を行っています。

東日本大震災復興への支援

去る3月11日に発生した、東日本大震災に対して、幸福の科学グループでは、支部や精舎を通じて、生活物資の支援や、近隣地域のボランティアによる支援活動を行いました。また、東日本大震災で亡くなられた方への鎮魂として、魂の救済と、被災された皆様の心の癒しや、今後の幸福を願って、仙台正心館建立を祈念し、植福・祈願を広く募らせていただきます。



被災地へ毛布や食料をお届けしました。



幸福実現党より、岩手県、宮城県、福島県に、それぞれ義援金1千万円、南相馬市（福島県）に300万円をお渡しました。



東日本に光の灯台を

「震災復興祈念 仙台正心館建立植福」 祈願『仙台正心館建立祈願』

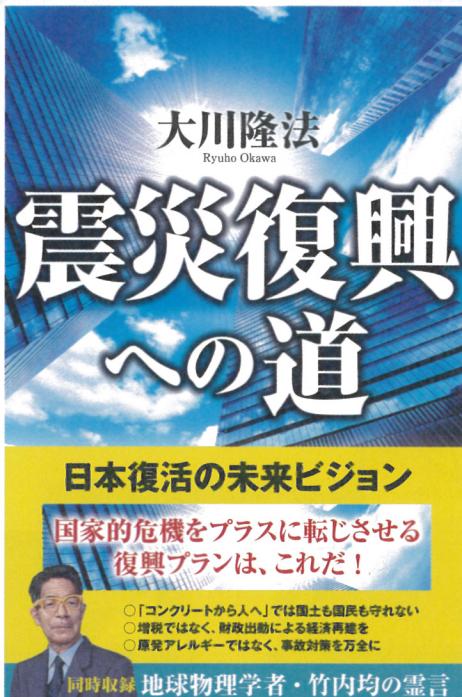
『仙台正心館建立祈願』は、信者・一般を問わず、一日も早い被災地の復興と、被災者の皆様の幸福と鎮魂を願って、「震災復興祈念 仙台正心館建立植福」を奉納された方に、お受けいただける祈願です。

※全国・全世界の精舎・支部・拠点で開催中。

詳細は、支部・精舎・サービスセンター（48ページ）までお問い合わせください。

日本の繁栄ビジョンがここにある。

未曾有の危機を乗り越えて、
希望の未来を切り拓こう！



大反響！

大川隆法著

1,470円(税込)

発行: 幸福実現党

発売: 幸福の科学出版

日本の復興プランはこれだ！

復興計画

- いまこそ勇気をもって「大規模な公共投資」を
- 「震災増税」は、さらに景気を悪化させる
- 経済活動が正常化するまで15~20兆円の無担保・無利子融資を
- 野菜工場の建設や山村での海水魚の養殖を

都市再建

- 震災に強い鉄筋高層化の推進を
- 計画的な復興は、官僚主導の方が早く進む

原発問題

- 今回の事故で、原子力発電をあきらめてはならない
- 石油に頼ったエネルギー経営は、国防上も危険

大川隆法総裁、海外伝道の軌跡

India

大川隆法 インド・ネパール巡錫の軌跡



4月11日
発刊

大川隆法総裁、世界伝道の旅は、ついに仏教の母国へ——。
釈尊、大悟の地ブッダガヤで

4万人講演会

仏教の祖国も信じた、「仏陀再誕」の証明。



佛教聖地ブッダガヤで、 4万を超える聴衆が集った!



マフアTV

ブッダガヤ講演の一部始終
を、テレビでライブ中継!
北インドの言語の「マフアアト
V」では、当日の講演会を全国
ネット衛星配信でライブ中継。
大川隆法総裁の説法の一部始
終と会場の熱気を、数多くのイ
ンド国民が視聴した。

ネパール
国営放送



ネパール国営放送など
が全国テレビ生中継
大川隆法総裁の講演は、当日、
ネパール全土に、国営放送と
民間放送の2社でテレビ同時
中継が行われた。放映後、テレ
ビ局には視聴者から反
響が続々と
寄せられた。

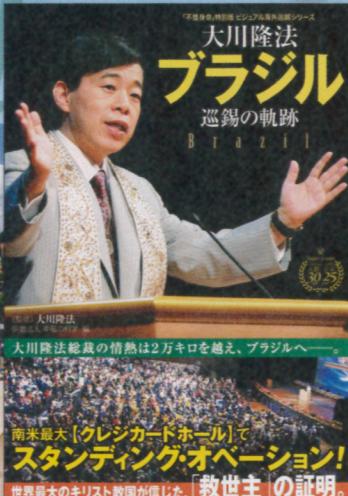
世界中の人々を救いたい

Brazil

大川隆法 ブラジル巡錫の軌跡

2010年11月、日本から2万キロの
ブラジルに、不惜身命の心で赴き、
5回の説法を行なった。

最終日のクレジカードホールでは、
数千の人々がスタンディング・オベーション。
信仰篤きブラジルの人々と
現代の救世主との、魂の出会い。



キリスト教大国ブラジルで 「ビバ・エル・カンターレ！」



クレジカード
ホール



ブラジル最後の講演会場となつたクレジカードホールには長い行列ができた。ブラジルの人々は今世、救世主と出会える幸運をかみしめがら、「その時」を待つた。

見たい！
救世主の姿を一目でも





主エル・カンターレとは、すべての神々を指導する立場にある、地球の「至高神」です。その本体意識が、現代日本に大川隆法総裁として下生されました。そして、全人類救済のため、宇宙の成り立ちから、政治・経済・教育など、あらゆる領野を超えて、すべての人の指針となる教えを説き続けています。

おおかわりゅうほう 大川隆法

1956(昭和31)年7月7日、徳島県生まれ。86年、「幸福の科学」を設立。著書は700冊を超え、全国・全世界の支部・精舎は数百におよぶ。幸福実現党、幸福の科学学園中学校・高等学校の創立者でもある。

救世の情熱は限りなく、不惜身命の巡錫は続く。

主は、ワールドティーチャーとして、世界各地を巡錫し、その教えは、国境や人種を超えて人類の指針となっている。



「成功への道」 2011年4月29日 東京正心館



『もしドラッカーが日本の総理ならどうするか?』講義 2011年4月3日 春日井支部精舎



『『女性リーダー入門』講義』 2011年3月27日 姫路支部精舎

幸福の科学の信仰の対象は

主エル・カンターレ 大川隆法総裁です

主エル・カンターレとは、「うるわしき光の国、地球」という御名を冠された至高神。
生きとし生ける地球の生命を包み込む愛の神です。

ラ・ムー

La Mu 17000年前。
ムー大陸に生まれ、ムー文明の
最盛期を築いた政治家・宗教家。



トス

Thoth 12000年前。
アトランティスに総合文化を開花
させた万能の
指導者。



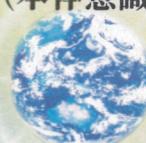
リエント・アール・クラウド

Rient Arl Croud 7000年前。
古代インカで心の内なる世界
の神秘を説いた王。



エル・カンターレのご本体が今、
大川隆法・幸福の科学総裁として、
地上に降臨されています。

れいだん
地球系靈団の至高神
エル・カンターレ
El Cantare



(釈尊)

ゴータマ・シッダールタ

Gautama Siddhartha
2500年前。人類最高の悟りを開いて仏陀となった
仏教の開祖、釈尊。



ヘルメス

Hermes 4300年前。
地中海に一大繁榮圏を築いた
クレタの王にして宗教家。



オフェアリス

Ophealis 6500年前。
ギリシャの王であり、エジプト
文明の祖となった指導者。



大川隆法
(本体意識)

「神々の主」、エル・カンターレ

イエス・キリストが「わが父」と呼んだ存在が、主エル・カンターレです。
主エル・カンターレは、イエス・キリスト、孔子、ゼウス、マヌ、ゾロアスター
など、九次元の神々をも指導する「神々の主」です。

大川隆法総裁 「御法話拝聴会」の魅力

幸福の科学の最大の魅力は、「現在進行形で、大川隆法総裁の新しい教えが説かれている」ことにあります。「御法話拝聴会」では、毎回、違う内容で、昨年だけで229回、立宗25年で計1500回以上も説かれています。内容も、身近な家庭問題から、靈界、世界情勢、宇宙人まで、あらゆる分野に及びます。御法話は靈的パワーに満ち満ちており、聴いただけで、病気が治るなどの奇跡が続出中です。



奇跡

1

目が見えるようになった!

子供の頃から右目は失明、左目もほとんど見えなくなっていたのですが、今年3月、御法話を衛星中継でお聴きして、感謝の拝礼をして顔を上げた瞬間、左目に視力が戻ったのです!今では一人で歩け、暗い所でも見えるようになりました。

(兵庫県・東千恵子さん・76歳)

奇跡

2

ケモ膜下出血の症状から奇跡の生還

今年4月、小倉支部に総裁先生が巡錫される前日、ケモ膜下出血とみられる症状で倒れ、死の淵をさまよいました。「今、死んだら、エル・カンターレ様に会えない。なんとかもう少し、生きさせてください」と願いました。娘が祈願「スーパー・ベガ・ヒーリング」を受けてくれた直後から、苦しみがやわらぎ、CTスキャンでも「異常なし」。翌日の御法話を直接お聴きすることができました!

(福岡県・植山政子さん・78歳)

奇跡

3

パーキンソン病の夫が回復

3年前からパーキンソン病で、歩くのも大変な状態だった夫。今年3月、東京正心館での「不滅の信仰」の御法話に、私は熊本から上京して参加しました。すると翌日、夫が一人で起き上がり、スタッフと一緒に歩いているのです!その後も健常者と変わらぬ回復ぶりです。(熊本県・佐々木英子さん・54歳)



この3つの体験の詳細は、月刊「幸福の科学」292号に掲載しています。

御法話拝聴会は、全国・全世界の精舎、支部、拠点で行われています。
詳しくは、サービスセンター ☎ 03-5793-1727へ。



奇跡が続出している 「祈願」のパワー。

幸福の科学の全国の精舎や支部では、
さまざまな研修や祈願を受けることができます。

今回はそのなかから、
心の救済と国家の復興を支援するための
祈願をご紹介します。

全国・全世界の
精舎・支部・拠点
で開催

— 祈願のご案内 —

『天変地異調伏祈願』

主の偉大なる御光によって、天変地異から守られることを
祈ります。(本祈願は精舎・支部のみで開催)

『放射能被害除去祈願』

エル・カンターレ本体意識による靈示。
放射能から大切な家族や親族、法友を守ります。

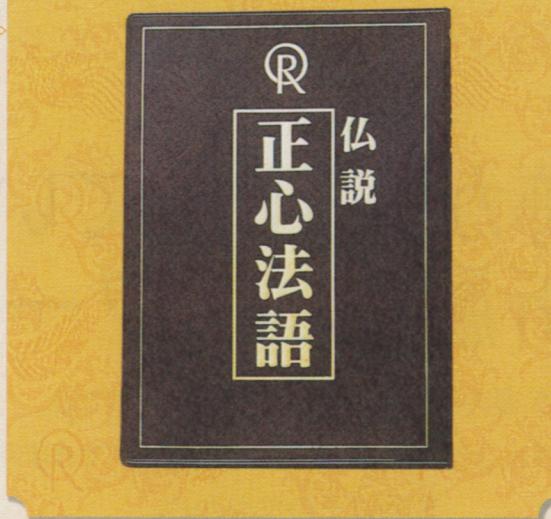
『日本再建への祈り』

天御中主神 + エル・カンターレ本体意識による靈示。
あらゆる不幸を乗り越え、国家を再建することを祈ります。

『恐怖心を取り除くための祈り』

さまざまな被害から守られ、
明るく積極的に生きていく力を授かります。

※祈願・講義の詳細は、開催支部、精舎へお問い合わせください。



こんほんきょうでん 幸福の科学の根本經典 『仏説・正心法語』とは？

『仏説・正心法語』は、幸福の科学の根本經典で、

「真理の言葉『正心法語』」をはじめとする、

7編の經文きょうもんが収められています。

幸福の科学では、經文を毎日声に出して読み続けた方が、

奇跡的に体調を回復し、

信仰が深まるという数多くの体験をしています。



『仏説・正心法語』の奇跡の力

●悪霊が取れ、身も心も軽くなる

毎日、朝晩、御本尊の前で『仏説・正心法語』を唱え、反省や祈りをしていると、光が出てくるので、悪霊にとっては、つらいのです。これは、毎日毎日、説教をされているのと同じであり、やがて離れていかざるをえなくなります。

悪霊が取れると、ほんとうに軽くなり、頬に赤みが射し、温かい光が胸にサツッと入ってきます。この感覚を味わっていただきたいのです。

(『幸福の法』より)



定価 1,890 円(税込)

●「般若心経」の一万倍の力がある

この経文は、「般若心経」や「法華経」の一萬倍ぐらゐの力があります。なぜかと言いますと、「般若心経」や「法華経」は、釈迦の弟子が書いたものです。けれども、『仏説・正心法語』は、九次元靈界、最高靈界のなかの仏陀意識からストレートに降りているのです。

ゆえに、地上にはこれ以上の経文はないのです。過去もなく、今もないのです。(『信仰と愛』より)



定価 1,050 円(税込)

こんなにすごい! 『仏説・正心法語』の功德

●毎日読誦すると、心が波立たなくなり、穏やかになっていきます。

●「正しき心」に立ち返ることで、日常の悩み(経済問題、病気、人間関係など)に対する指針を得ることができます。

●いつも携帯していると、悪しき波動から護られます。

●『仏説・正心法語』のCDをかけると、悪霊が寄りつけなくなります。

●幸福の科学の信者となり、『仏説・正心法語』の内容を信じて毎日読誦し、実践すれば、天国に還れます。



『仏説・正心法語』はどうしたら、拝受できますか?

幸福の科学に入会すると、『入会版「正心法語』が授与されます。

さらに「三帰誓願」をすると、『仏説・正心法語』を拝受することができます。(詳しくは、48ページをご覧ください)

こんなちは!



大川隆法総裁の教えを学ぼうとする方なら、どなたでも入会できます。

ご本人直筆の「入会申込書」をご提出いただると、入会となります。

- ・入会申込書をご希望の方は、お近くの幸福の科学の支部・精舎・サービスセンター（下記）へお問い合わせください。
- ・入会された方には、『入会版「正心法語』（写真参照）が授与されます。

（入会の奉納は1,000円目安です）

ネット入会 スタート!

「幸福の科学グループサイト」上で、幸福の科学への入会がスタート！ 詳しくは、グループサイトの「ネットで入会」をご覧ください。 ➡ www.hs-group.org

本格的に学びたい、信仰を深めたいという方は三帰誓願を。

三帰誓願

本格的に信仰を深めたい方は、仏・法・僧の三宝への帰依を誓う「三帰誓願式」を受けることができます。三帰誓願者には、『仏説・正心法語』『祈願文①』『祈願文②』『エル・カンターレへの祈り』が授与されます。

植福の会

毎月1口1,000円からお申し込みいただける「植福の会」があります。

お近くの
支部の住所など、
お問い合わせは
こちらまで！

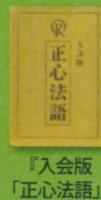
公式ホームページ www.happy-science.jp

サービスセンター Tel.03-5793-1727 Fax.03-5793-1713
火～金：10時～20時 土・日：10時～18時 24時間受付

あなたも、 幸福の科学に入会しませんか？

幸福の科学に入会すると、あなたの人生が好転し、幸せな人生を送ることができます。

会員用



『入会版
「正心法語」』

三帰誓願者限定経典（下
梓参考）より抜粋した3つ
の経文「眞理の言葉『正
心法語』」「主への祈り」
「守護・指導霊への祈り」
が収められています。

三帰誓願者限定



『仏説・正心法語』



『祈願文①』



『祈願文②』

『エル・カンターレへの祈り』

『仏説・正心法語』は、7つの経文が収められた幸福の科学の根本経典です。全編仏陀意識でつづられており、「法華經」や「般若心經」の1万倍の功德がある、尊い経文です。

布施は、ユートピア建設のために自分の富の一部を差し出す尊い愛の行為です。布施の機会として、



料金受取人払郵便

大崎支店承認

3630

差出有効期間
平成24年6月
30日まで

141-8790

109

東京都品川区東五反田1-2-38

幸福の科学 ザ・伝道

編集部宛



愛読者プレゼント

アンケートにご回答いただいた方に抽選で
幸福の科学の書籍をプレゼント!



MOGUMOGU

1 特に興味を持った記事は?

- P01 あなたに贈る光のことば P02 SPECIAL MESSAGE P12 体験①
 P13 体験② P14 体験③ P22 体験④ P28 体験⑤ P30 体験⑥
 P34 体験⑦ P35 ほかにも奇跡続々! P36 仏法真理解説
 P38 グループ支援紹介 P39 書籍紹介 P42 総裁プロフィール
 P44 御法話拝聴会の功德 P45 祈願紹介 P46『正心法語』の功德
 P48 入会案内

2 本誌を読んでのご意見やご感想、興味のあること、 現在の悩み等をお聞かせください。

[Large empty box for writing responses]

(フリガナ)

お名前

男・女

歳

会員の方ですか?
はい・いいえ

〒

ご住所

TEL ()

-

★もっと詳しく知りたい方に——ご希望のものにチェックをどうぞ!

大川隆法 著作
プレゼントに応募

涙の感動体験集
『ザ・伝道』
次号お届けを

心のヒントが満載
月刊『幸福の科学』
お試し読みを

幸福の科学への
入会の方法など…
詳しい説明を

ご希望の書籍タイトル

□希望する

□希望する

□希望する

ザ・伝道
バックナンバー
紹介

ザ・伝道176号



「嫉妬する人 祝福できる人。」

ザ・伝道181号



「奇跡のヒーリングパワー!」

ザ・伝道182号



「はじめて負けない強さを持つどう」

ザ・伝道183号



「たとえ、すべてを失っても。」



PON

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁 大川隆法 著作シリーズ

大反響

日本再生への
ビジョンがここに!

国内観測史上最大規模の東日本大震災。
 この災禍から立ち上がり、
 繁栄を実現するために
 必要な国家戦略を、
 国師・大川隆法総裁が、緊急提言。



定価 1,470円

発行：幸福実現党 発売：幸福の科学出版

人類の希望の未来が、
今、拓かれる—

地球の危機を救い、人類の新しい
 未来を切り拓くための指針が
 この一冊に！

定価 1,890円 幸福の科学出版刊

法シリーズ
第16作幸福の科学出版 <http://www.irhpress.co.jp/>

「ザ・伝道」をお読みになりた
い方、精舎・支部などのお問い合わせはこち
らまで。
(裏面のハガキもご利用ください)

幸福の科学
サービスセンター

Tel 03-5793-1727
【火～金】10時～20時 【土・日】10時～18時

Fax 03-5793-1713
24時間受付
service@kofuku-no-kagaku.or.jp